



就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	はあぶこうぼう
住 所	三重県桑名市陽だまりの丘7-1706
電話番号	0594-32-5216

事業所番号	2410100503
管理者名	坂井 真佐子
対象年度	2022年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：三重県立桑名高等学校 実施日程：2022年9月17日(土) 実施した生産活動概要： 桑高祭にて高校生とのコラボ商品の販売 参加利者数：100名以上</p>	<p><活動の様子></p>   <p>↑コラボレーション商品と桑高祭の風景</p>
<p><目的></p> <p>地元の高校生とコラボレーションした商品の企画開発及び桑高祭での販売を通して、障害福祉や事業所の活動を広く認識してもらう。高校生にとってもこの体験学習から地域の魅力の発見や企業努力の大変さを学ぶ機会となる。</p>	
<p><成果></p> <p>高校生との打ち合わせを重ね、新フレーバーのケーキとハーブティーや商品ラベルを製作し、桑高祭当日は大勢の生徒に好評だった。事業所の活動の認知度も上がり、桑高祭後に店舗への来店につながった。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>実質6月からという短い期間の中で、通常の学校際で出品するようなクオリティを大きく上回る商品を可能な限り予算の範囲内で試行錯誤し検討・改良・製造をして頂いたと感じている。本来は商品の共同開発だけでなく、企業の広報活動やPR・福祉事業の中身を高校生に周知することが企業側にとっては求められるところであったと思われるが、その点に関しては準備段階における詰めが甘くやりきれなかったところが課題点であると言える。また、コロナ禍でなければスタッフの方達とも連携して現場における販売や広報活動も実施して頂けるような形式に今後ともなっていければと考えている。併せて、準備期間がもう少し確保できれば商品開発の商品検討の現場に両方が顔を合わせて取り組むことができるし、交流も深まることで福祉事業のみならず数少ない社会体験の契機になることであると想定している。次年度以降も進行方法やルール等を簡潔に明確に行い、共通理解の元同様の行事が実施できればと考えている。</p>			
連携先企業名	三重県立桑名高等学校	担当者名	生徒自治会顧問 教諭 坂倉淳一